

特別健康講演開催趣旨

救急医療、診断技術、外科技術に新薬、日夜、多くの人々が命を救われている現代、この医療環境に守られている時代につくづく感謝しかありません。

一方、日本は年間40兆円を超える医療費が医療機関に支払われており、さらに増え続けていることも又事実です。

これだけ助けられているにもかかわらず、何故、世の中はこれほどまで病む人々に溢れかえっているのでしょうか。

科学、医学の進歩に伴いその恩恵を享受できることは、確かに今の時代を生きる者の権利には違いありません。

ただ、あまりにも恵まれた環境にあり、物や人に頼り過ぎてはいなかったか、日々自らの身体を管理する養生の心がけを忘れてしまっていないかどうか。

たとえ、どんなに素晴らしい医術を受けようが、それよりはるかに長い時間を過ごす毎日の暮らし方の中、浅い呼吸からの酸素不足、崩れた姿勢からの血流の滞りなど身体に負担を掛け続けることの繰り返し。

病の原因を常時創り出す行為が治癒への効果に繋がるかを考えてみれば、如何なる術でも生かすのは受け入れる側、外ではなく内に在ると言わざる終えません。

奇しくも五年前より毎年講演をさせて頂いてまいりました病を癒す本山 奈良薬師寺とのご縁から、「豊かに生きる鍵は物と言う外にはなく どう捉えどう動くかの自らの内に在る」、このブツダの教えを知れば知るほどまさに健康な身体を手に入れる養生の景色と同じではないかと気づきました。

このほど数年前上梓しました拙著「養生の力」で対談をさせて頂きました薬師寺元管主 山田法胤長老師と「心のしぐみと身体のしぐみ 仏教から観える身体の真実」と題し、地元豊橋市での初の講演会を開催させて頂くご縁となりました。

混迷する現代にあって、心豊かに幸せに生きるヒントとして多くの人々が病む現代に悠久の歴史からの智慧が降り立ち、真の健康を目指す明確な指針となることを心から願っております。

開催につきましては地元は勿論のこと、全国より健康への高い意識と医療費問題への懸念を抱かれています方々が日本の真ん中、豊橋市に集われることと思います。

自らに与えられた身体の力を引き出す養生の大切さを共有し、医療費負担に困窮する日本救済への一石となるべく豊橋から全国への発信をしたいと考えます。

講演にご参加下さる皆様方には、遥か時空への扉を開けるがごとく、この講演から僅かでも身体の真実が垣間観えたとしたなら幸いです。